

大藪小学校 第2回教育評価アンケートの結果について（お知らせ）

12月に保護者の皆様から評価していただいた結果をお知らせします。今後の改善のための参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

	観 点	R4.12 評 価 (%)	R4.7 評 価 (%)
学 校 の 教 育	①学校は、「学校の教育目標」や「方針」を分かりやすく伝えている。	95.6	97.3
	②学校は、子どもの学習や生活の様子を、ホームページや学校だより・学年だより・学級だより等を通じて分かりやすく伝えている。	99.1	98.2
	③学校は、熱中症対策や新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ対応をはじめ、子どもが安全・安心して学べる環境づくりに努めている。	94.2	93.2
	④学校の諸活動や学校行事は、子どもが中心となり充実したものになっている。	93.4	93.6
	⑤学校は、子どものよさを伸ばし、分かりやすい授業をしている。	88.0	91.3
	⑥学校は、子どもの気持ちや悩みも聞いて理解し、よりよい方向へ導くようにしている。	84.0	84.0
	⑦わが子は、学校へ行くのが楽しいと言っている。	88.4	88.1
	⑧わが子は、「相手に聞こえる声で、相手の目を見て、笑顔で」挨拶をしていると言っている。	75.2	74.5
町 の 方 針 を 受 け て	①一人一人が学ぶ喜びを感じ、確かな学力が身に付く教育を推進している。 (授業の改善、毎週1回の漢字・計算テスト、学期末の漢字・計算検定)	92.5	91.3
	②一人一人のよさや可能性を伸ばすきめ細かな教育活動を推進している。 (よさ見つけ、心のアンケート、教育相談、児童の姿の交流、保護者との連携)	88.5	88.6
	③地域との連携を深め、特色ある活動を展開し、開かれた学校づくりを推進している。 (PTA活動、基本的な生活習慣の確立、家庭での親子読書、大藪小3本柱の「あいさつ」「時間」「掃除」、異年齢集団による縦割り活動「わかたけ活動」、中学校・こども園との連携)	91.1	93.6
	④「ふるさと輪之内」を愛し、誇りに思う教育を推進している。 (ふるさと学習での野菜づくり・昔の様子・輪中・環境・福祉、「ふるさと学習発表会」など)	86.7	12月実施
	⑤社会の情報化・グローバル化に対応できる情報教育・国際理解教育を推進している。 (ICTを活用した授業、情報モラルの指導、ALTとの連携による英語活動など)	85.4	12月実施
	⑥防災や感染症に対する知識と行動力を身に付け、危険を予知したり回避したりすることができる教育を推進している。(命を守る訓練、交通安全指導、通学路点検など)	95.6	96.4
わ が 家 の 教 育	①私は、望ましい家庭学習の習慣が定着するよう、子どもの家庭学習を見届けたり励ましたりしている。	92.5	95.0
	②私は、子どもが地域や学校で挨拶ができるように指導している。	96.0	96.4
	③私は、「輪之内町情報モラル宣言」を大切に、わが子に「パソコン」「携帯電話」「通信型ゲーム機」などを使う約束やモラルについて、指導している。	89.8	93.6
	④私は、わが子に感染症対策（健康観察、マスクの着用、手指消毒、三密回避など）をさせている。	99.5	98.1
	⑤私は、学校から送られてくる文書やすぐぐーるは丁寧に読んでいます。	93.7	94.1
	⑥私は、学校行事や個人懇談、授業参観（オンラインも含む）PTA活動（奉仕活動）等に出席または参加するようにしている。	99.6	99.1

*評価の数値は「4. あてはまる」「3. ややあてはまる」と回答された方の割合を表しています。

Google フォームでのご回答にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。児童数245名中225名分（およそ全体の9割）の回答をいただきました。

概ね、「あてはまる」「ややあてはまる」の合計が8割から9割に到達しています。この結果を踏まえ、子ども達にとって過ごしやすい大藪小学校になるように、教育課程を見直していきます。